



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.65 2008.11.27

発行 のの山けん事務所

〒115-0044 赤羽南1-17-6

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

大企業のリストラやめさせよ

北区議会第4回定例会で、のの山けん区議が花川区長を追及

のの山けん区議は、11月25日に開かれた区議会第4回定例会本会議で個人質問に立ち、安定した雇用と人間らしい働き方、指定管理者制度のあり方について、花川区長に問いました。

安定した雇用と人間らしい働き方を

■北区独自の就労支援対策のさらなる充実を提案

のの山区議はまず、アメリカ発の金融危機による景気悪化の下で、トヨタや日産などの大企業が相次いで労働者削減計画を発表し、生身の人間を「調整弁」にしようとしていることを批判、景気悪化を口実にした大企業のリストラをやめさせるよう国に働きかけよと求めました。

都が今年度からおこなっている低所得者向け「生活安定化総合対策事業」については、より

使いやすいうように窓口を改善することや、「ネットカフェ難民」の支援施設であるTOKYOチャレンジネットの紹介を積極的におこなうよう提案しました。

指定管理者制度は根本的見直しを

■子育て施設への株式会社参入を許してはならない

次に、区有施設の運営を民間に任せる指定管理者制度については、人件費削減による弊害が明らかになっており、

「根本的見直しが必要」と指摘。とりわけ保育園や児童館など子育て施設への株式会社参入は、断じて認めるべきでないと迫りました。

のの山区議が「保育園で職員が頻繁に入れ替わるなど、子どもに影響を与えるような環

北区独自の就労支援については、2年目の開催となった「若者就職サポートフェスタ」の結果を問うとともに「赤羽しごとコーナー」を若者の就労支援の拠点として位置づけることを求めました。

区長は、サポートフェスタについて「約150人が来場し、相当な成果があった。区としては今後も継続したいと考えている」などと答えました。

境の激変は起きていないか」と質問すると、区は「(指定管理に移行した)2年目以降は安定している」などと答弁しました。そこで、のの山区議が「今年から指定管理に移行した浮間東保育園では、8ヵ月間に職員26人中13人が退職しているとの情報を得ている。1年もしないうちに半数が入替わるのは異常ではないか」と追及すると「よく調査をして議会にも報告するよう相談したい」などと答えました。



消費税増税やめよ

池内さおり青年運動部長が赤羽で訴え

池内さおり衆院東京12区青年運動部長と、のの山けん区議は23日、赤羽駅周辺4ヵ所で街頭宣伝をおこないました。池内氏は「自公政権のもと、社会保障の制度改革などによって負担増や増税が相次ぎ、国民に押しつけられた痛みは年間13兆円。一人あたり10万円。痛みを与える政治はそのままにして一回だけの給付金のばらまき。そして3年後には消費税の大増税。あまりに人を馬鹿にしたやり方ではないか」とのべ、来るべき解散・総選挙での日本共産党の躍進をよびかけました。



街頭で訴える池内衆院12区青年運動部長と、のの山区議 =11月23日

ぜひ、
ご覧下さい

党創立 86周年 記念講演ダイジェスト

正義と道理に立つものは 未来に生きる

志位和夫委員長の講演を
収録したダイジェスト版DVD



貧困と
暮らし

雇用、高齢者差別医療、農業再生——
「決定的な場面」で党が掲げた旗が、
多くの国民の声に

アメリカ
いいなり

党綱領路線の生命力——勇気
をもって掲げた一國覇権主義
反対が世界の流れに

資本主義
の限界

「資本主義の限界」が問
われる時代——未来社会
の理想を高く掲げて

DVDを無料で差し上げます。ご希望の方は☎090-2156-3510（のの山）まで